



フユザクラ(冬桜) <バラ科 サクラ属>

落葉小高木。春と秋、2回開花を楽しめるサクラ。マメザクラとサトザクラかヤマザクラかの雑種といわれている。冬の花は10月～12月、春の花は4月に咲く。花弁は一重咲きの約1.5枚の広卵形。咲き始めは淡い紅色を帯びるが、後に白くなる。冬に咲かせる花は、全体の花芽の内、約3分の1ほどで、後の3分の2は春に咲く。冬の花は、2か月ほどを掛けて徐々に開花し花期も長く、耐寒性があり、公園樹や庭園樹に植栽される。…▼道端に咲く1本のフユザクラ。3ねにも満たない小さなサクラは、寒風にさらされながら、今年もひっそり花を付けていた。▼「あら、こんなところに季節外れのサクラ」と、初めて見つけた時は心が躍った。ふとした発見は感動をよび心の糧になる。▼今年はいくつの出会いがあっただろうか。来る年が平和で希望に輝く年となりますように。

～佐伯区湯来町 2023・11～